

令和6年第2回京田辺市教育委員会定例会会議録

日 時 令和6年2月21日（水）午前10時00分 開会

午前11時10分 閉会

場 所 京田辺市役所305会議室

会議日程

- | | | |
|-------|--------|-------------------------------|
| 日程第1 | 教育行政報告 | |
| 日程第2 | 報告第3号 | 令和6年度京田辺市立幼稚園・保育所等の園児数について |
| 日程第3 | 報告第4号 | 令和6年度留守家庭児童会入会申込者数について |
| 日程第4 | 報告第5号 | 小学校プールのあり方検討結果について |
| 日程第5 | 議案第2号 | 京田辺市通学費補助金交付要綱の一部改正について |
| 日程第6 | 議案第3号 | 京田辺市教育支援センター設置要綱の一部改正について |
| 日程第7 | 議案第4号 | 令和6年度京田辺市立学校医の委嘱について |
| 日程第8 | 議案第5号 | 令和6年度京田辺市立学校歯科医の委嘱について |
| 日程第9 | 議案第6号 | 令和6年度京田辺市立学校薬剤師の委嘱について |
| 日程第10 | 協議 | 令和5年度京田辺市一般会計補正予算（第9号）（案）について |
| 日程第11 | 協議 | 令和6年度京田辺市一般会計当初予算（案）について |

出席者

教育長	山岡	弘高
委員	藤原	孝章
委員	上村	真代
委員	伊東	明子

(事務局出席職員)

教育部長	藤本	伸一
教育指導監	上原	正章
教育部副部長	櫛田	浩子
教育総務室担当課長	古谷	隆之
こども・学校サポート室総括指導主事	勝又	靖志
学校教育課長	田原	暁
学校給食課長	西村	明
こども政策監	釘本	幸一
輝くこども未来室担当課長	内野	文彦

(事務局書記職員氏名)

教育総務室担当課長補佐	出島	ケイ
教育総務室再任用主査	鈴木	勝浩

会議の要旨

○開会宣言

教育長が開会の宣言をした。

○日程第1 教育行政報告

[報告]

前回の会議以降の教育行政関係行事について資料配付により報告。

[質疑]

なし

○日程第2 報告第3号「令和6年度京田辺市立幼稚園・保育所等の園児数について」

[説明]

(事務局)

資料に基づいて説明

[質疑]

(伊東委員)

現在の待機の状況は。

(事務局)

ここ数年年度当初は0人。年度途中には発生し、12月末現在で38人。

(上村委員)

待機児童は何歳児か。

(事務局)

0歳児が12名、1歳児が26名。

○日程第3 報告第4号「令和6年度留守家庭児童会入会申込者数について」

[説明]

(事務局)

資料に基づいて説明

[質疑]

なし

○日程第4 報告第5号「小学校プールのあり方検討結果について」

[説明]

(事務局)

資料に基づいて説明

[質疑]

(伊東委員)

報告書や概要版について、市民や保護者、子どもたちへの周知はどうなるのか。

(事務局)

まずは教育委員会に報告し、その後議会へ報告して公表する。

(藤原委員)

学習指導要領との整合性の面からも、授業の質が向上することについて、概要版にも記載した方が良いのではないか。

(事務局)

当然、学習指導要領に基づいて授業を行うため、そのことを踏まえて記載したいと考える。

(伊東委員)

授業実施における教職員負担とはどういうことか。負担ということばに違和感があるという感想。

(上村委員)

移動時間で1コマ減るのか。他市でのトラブルはなかったか。

(事務局)

移動時間は生じるが、インストラクターが多いので、子どもたちが指導を受けられる時間は長くなった。

福知山市にも話を聞いたが、トラブルはなく良いことづくめということで

あった。

(藤原委員)

民間事業所は何ヶ所か。

(事務局)

北部地域1箇所、中部地域1箇所の2箇所で、来年度も同様。

(教育長)

児童アンケートの楽しくない1.9%や、保護者アンケートの「子どもが楽しく参加できなかった」というのはどういう内容か。

(事務局)

コーチの言うとおりに上手くできなかったという内容。

(教育長)

では、学校のプールでも同じ事か。

(事務局)

民間だからということではない。

(藤原委員)

インストラクターの性別は。ハラスメントに関するリスク管理は。

(事務局)

インストラクターは女性もいる。ハラスメントに関しては、事業所も指導の際なるべく体を触らないようにしないと、という話をしている。

(藤原委員)

授業をするのは教員なので、教員への周知徹底をお願いします。

○日程第5 議案第2号「京田辺市通学費補助金交付要綱の一部改正について」

[説明]

(事務局)

資料に基づいて説明

[質疑]

なし

[採決]

採決の結果、原案どおり可決された。

○日程第6 議案第3号「京田辺市教育支援センター設置要綱の一部改正について」

[説明]

(事務局)

資料に基づいて説明

[質 疑]

(藤原委員)

副センター長を置く理由は。管理職か。職務は。

(事務局)

センター長1名で、支援員の配置やカウンセラーの日程調整、保護者からの教育相談等を行っていたが、スムーズな運営のため追加したい。

センター長は会計年度任用職員の指導主事で、週5日勤務ではないため、複数体制にすることと、運営面強化のために指導主事をもう1名追加する。

(教育長)

管理職ではなく、教育支援センターを管理する立場の者として、会計年度任用職員の指導主事をセンター長と副センター長として配置する。

(藤原委員)

会計年度任用職員でよいのか。

(事務局)

教育支援センターは組織が立ち上がったばかりで、今後正規職員の配置が必要という議論になれば検討する必要があるが、当面は今の体制で進めていきたい。

[採 決]

採決の結果、原案どおり可決された。

[会議の非公開]

日程第7から日程第11について、教育長が議事の内容を踏まえ、会議を非公開とすることについて提案し、委員全員から同意が得られたため、会議を非公開とすることとなった。

○日程第7 議案第4号「令和6年度京田辺市立学校医の委嘱について」

○日程第8 議案第5号「令和6年度京田辺市立学校歯科医の委嘱について」

○日程第9 議案第6号「令和6年度京田辺市立学校薬剤師の委嘱について」

これら3件について教育長から一括議題とする提案があり承認された。

[説 明]

(事務局)

資料に基づいて説明

[質 疑]

なし

[採 決]

議案ごとに採決の結果、いずれも原案どおり可決された。

○日程第 10 協議「令和 5 年度京田辺市一般会計補正予算（第 9 号）（案）について」

[説 明]

（事務局）

資料に基づいて説明

[質 疑]

なし

○日程第 11 協議「令和 6 年度京田辺市一般会計当初予算（案）について」

[説 明]

（事務局）

資料に基づいて説明

[質 疑]

（藤原委員）

教育費は市全体の何%か。

（事務局）

市全体で 320 億円の内、教育費が 44 億円で、2 割弱。

（教育長）

近隣市町でも給食費の無償化をしているところが増えてきているが、本市の考えは。また無償化した場合幾らぐらいかかるか。

（事務局）

給食費の無償化は社会でも関心が高く、精華町で令和 6 年度から、舞鶴市の中学校でも報道発表がされた。国の調査が 5 月に発表されるので、注視する。本市では学校給食法に則り徴収するが、物価高騰分については支援するため今回予算計上した。無償化については小中学校合わせて 3 億 7 千万円と試算している。

[会議を非公開とすることの終了宣言]

非公開事件の議事日程が終了したため、教育長が、会議を非公開とすることの終了を宣言した。

○その他

附議事件とは別の報告として、次の事項について事務局から報告があった。

- ・「能登半島地震に係る京田辺市教育委員会の支援状況等について」

(事務局)

2月2日～2月6日七尾市へ教育委員会職員を1名派遣していたが、無事に戻ってきている。

2月7日田辺中学校生徒会より義援金4万3千445円を市長・教育長が受取。市の災害対策本部から日本赤十字社へ送金した。

○閉会宣言

教育長が閉会の宣言をした。

〈この会議録は、議題及び議事の概要を記載したものである。〉